

KH100-2

日立油圧式クローラークレーン

つり上荷重(作業半径3.0m時) ……30_t

最長ブーム(ジブ含む) ……40.15_m

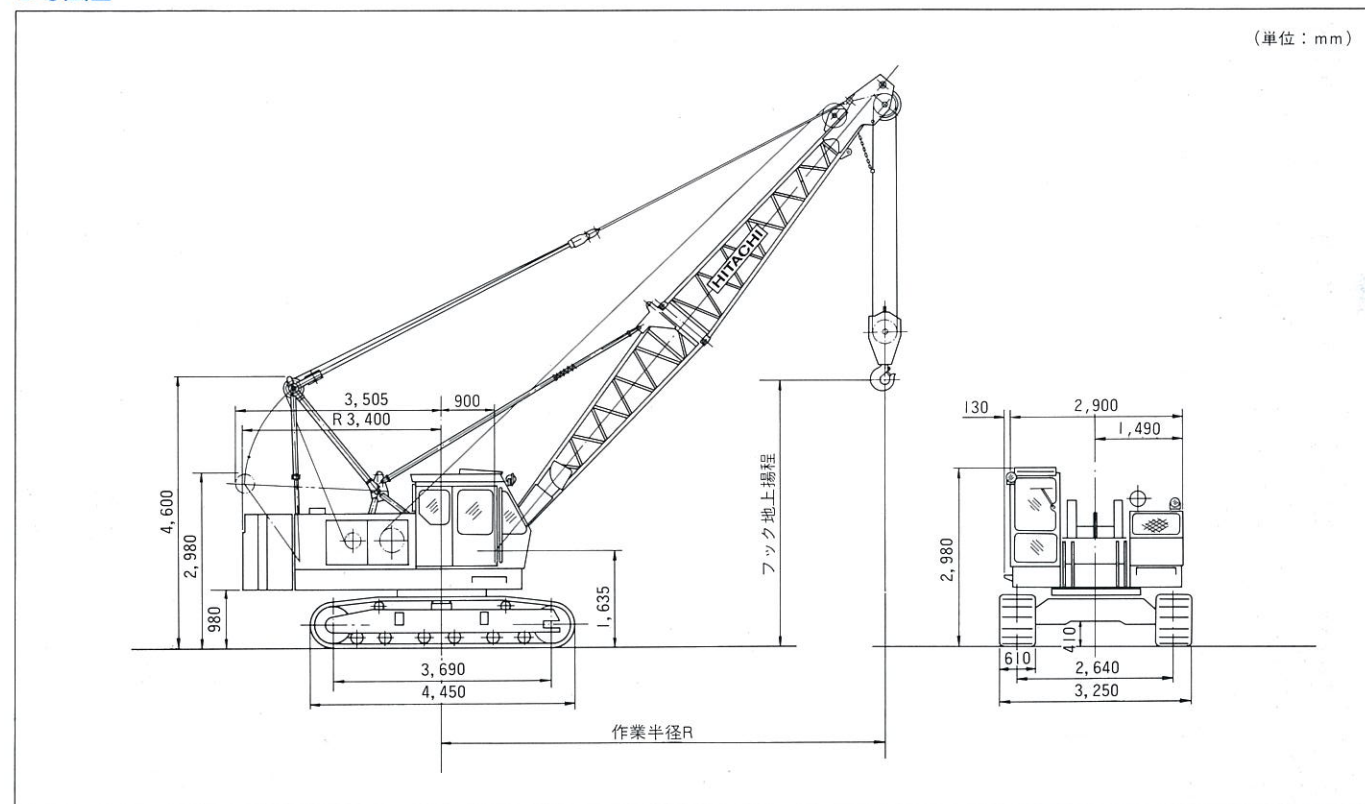
過負荷防止装置付(標準装備)

低騒音型(標準装備)



クローラクレーン

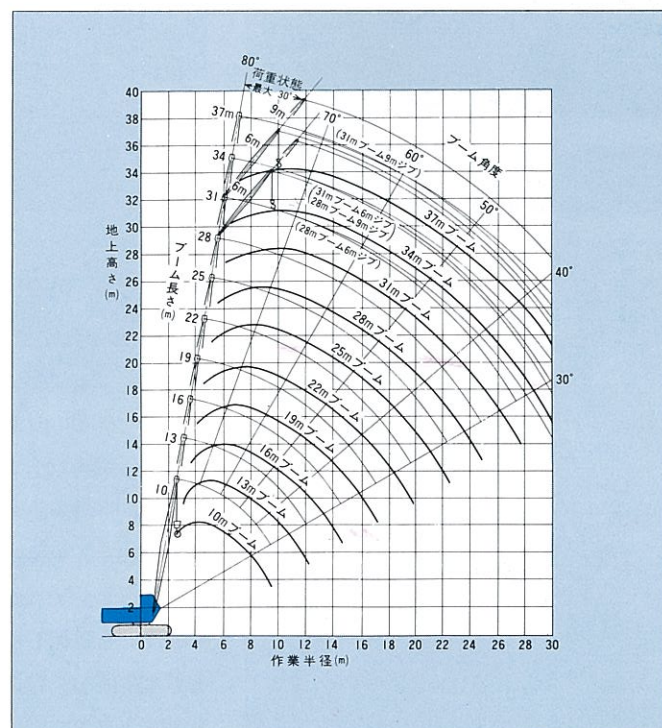
●寸法図



●仕様

	最大つり上能力 (t×m)		30×3	
ブーム長さ	基本ブーム (m)		10	
	最長ブーム (m)		37	
	ジブブーム (m)		6.1～9.15	
	ブーム+ジブ付最長 (m)		31+9.15	
作業速度	ロープ速度	主・補巻上 (m/min)	※(高速)60(低速)30	ロープ径
		主・補巻下 (m/min)	(高速)60(低速)30	20mm
		ブーム巻上 (m/min)	※ 43	ロープ径
		ブーム巻下 (m/min)	43	14mm
	旋 回 (r.p.m)		3.8	
	走行速度 (km/h)		※ 1.3	
登坂能力 (%)			40	
接地圧 (kg/cm ²)			0.63	
原動機	メーカー・型式		日野EL100ディーゼルエンジン	
	定格出力 (PS/r.p.m)		122/2,000	
全装備重量 (t)			約30.8(10mブーム30tフック付)	

※負荷により速度変化します。



●ブーム定格総荷重表

(単位: t)

ブーム長さ(m) 作業半径(m)	10	13	16	19	22	25	28	31	34	37
3.0	30.00									
3.5	24.00	24.00								
4.0	19.75	19.70	19.65							
4.5	16.50	16.45	16.35	16.35						
5.0	14.15	14.05	14.00	13.95	13.90					
6.0	10.95	10.85	10.80	10.75	10.70	10.65	10.55			
7.0	8.85	8.80	8.70	8.70	8.60	8.55	8.50	8.45	7.1m× 8.15	
8.0	7.40	7.35	7.30	7.25	7.15	7.10	7.05	7.00	6.90	6.85
9.0	6.35	6.30	6.20	6.15	6.10	6.05	5.95	5.90	5.85	5.80
10.0	9.6m× 5.80	5.45	5.40	5.35	5.30	5.25	5.15	5.10	5.00	4.95
12.0		4.30	4.20	4.15	4.10	4.05	3.95	3.90	3.85	3.80
14.0		12.2m× 4.15	3.40	3.35	3.30	3.25	3.15	3.10	3.05	3.00
16.0			14.8m× 3.15	2.80	2.70	2.65	2.60	2.50	2.45	2.40
18.0				17.4m× 2.45	2.25	2.20	2.15	2.10	2.00	1.90
20.0					1.90	1.85	1.80	1.70	1.60	1.55
22.0						1.60	1.50	1.40	1.30	1.25
24.0						22.6m× 1.50	1.20	1.15	1.05	0.95
26.0							25.2m× 1.05	0.95	0.80	0.70
28.0								27.8m× 0.75	0.65	0.50
30.0									0.50	0.40

●ジブ定格総荷重表

(単位: t)

主ブーム長さ(m)	25		28		31	
ジブ長さ(m)	6.10	9.15	6.10	9.15	6.10	9.15
11.0	4.00		11.5m× 4.00			
12.0	4.00	13m× 3.60	3.95	13.5m× 3.30	3.90	
14.0	3.25	3.25	3.15	3.15	3.10	3.10
16.0	2.65	2.65	2.60	2.60	2.50	2.50
18.0	2.20	2.20	2.15	2.15	2.10	2.10
20.0	1.85	1.85	1.80	1.80	1.70	1.70
22.0	1.60	1.60	1.50	1.50	1.40	1.40
24.0	22.6m× 1.50	22.6m× 1.50	1.20	1.20	1.15	1.15
26.0			25.2m× 1.05	25.2m× 1.05	0.95	0.95
28.0					27.8m× 0.75	27.8m× 0.75

- 1.左表に示す定格総荷重は水平堅土上で固定荷役における値です。また定格総荷重は移動式クレーン構造規格(昭和51.8.5告示 第13条、第14条)に準拠し、かつ転倒荷重の78%以内の値となっています。
- 2.実際につり上げられる荷重は、左表の定格総荷重からフック等のつり具一切の重量を差引いた値になります。
- 3.ジブの定格総荷重は、別表ジブ定格総荷重表に示します。
- 4.補助ジブの定格総荷重は、これを装着した主ブームと同じ作業半径の定格総荷重と同じになります。ただし最大4.0tを超えてはなりません。
- 5.ジブまたは補助ジブを取付けた場合の主フック定格総荷重は左表の値から次の重量を差引いた値となります。

ジブ長さ(m)	6.10	9.15	補助ジブ
差引く重量(t)	0.70	0.85	0.20

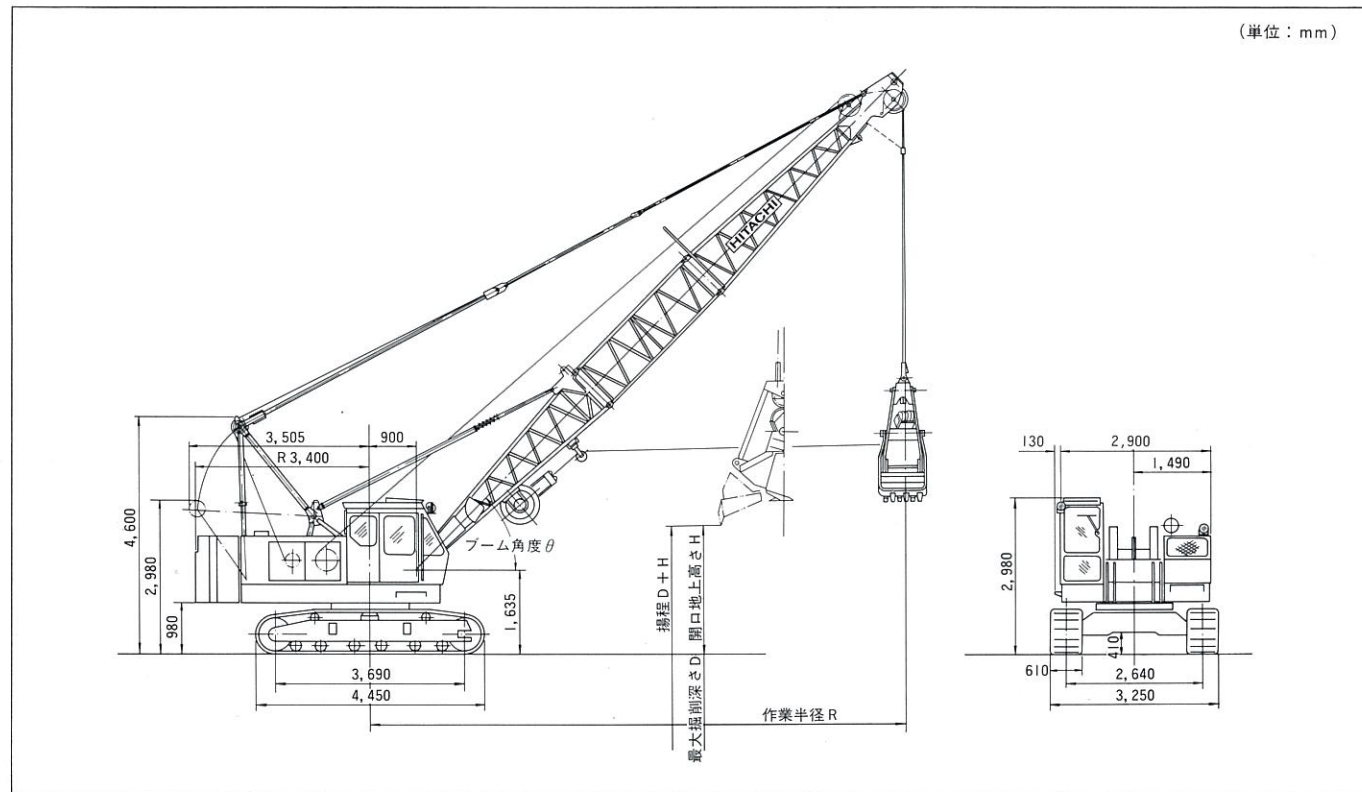
- 実際につり上げられる荷重は定格総荷重から「主フック+補フック」の重量を差引いた値です。
- 6.ジブ装着可能な主ブーム長さは25m以上31mまでです。また補助ジブ装着可能な主ブーム長さは10m以上34mまでです。
 - 7.カウンタウエイトは8.4t (4.5t+3.9t) です。
 - 8.ロープ掛数と定格総荷重の最大値及びフック重量

フック	定格総荷重の最大値(t)						フック重量
容量	6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛	1本掛	
30t	30.0	25.0	20.0	15.0	10.0	5.0	0.40t
15t	-	-	-	15.0	10.0	5.0	0.30t

- 1.左表に示す定格総荷重は水平堅土上で固定荷役における値です。また本定格総荷重は移動式クレーン構造規格(昭和51.8.5告示第13条、第14条)に準拠し、かつ転倒荷重の78%以内の値となっております。
- 2.実際につり上げられる荷重は左表の定格総荷重からフック等のつり具一切の重量を差引いた値となります。
- 3.主ブームに対するジブブームの取付角度は荷をつけた状態で30°です。
- 4.カウンタウエイトは8.4t(4.5t+3.9t)です。
- 5.フック重量 5tフック...0.13t

クラムシエル

●寸法図



●仕様

バケ ッ ト 容 量		(m ³)	0.6、0.8、1.0、1.2		
許 容 グ ロ ス 重 量		(t)	4.0		
ブ ー ム 長 さ		(m)	10～19		
作 業 速 度	ロ ー プ 速 度	支 持	(m / min)	※ (高 速) 60 (低 速) 30	ロ ー プ 径 20 m m
		開 閉	(m / min)	※ (高 速) 60 (低 速) 30	
		ブ ー ム 巻 上	(m / min)	※ 43	ロ ー プ 径 14 m m
		ブ ー ム 巻 下	(m / min)	43	
度	旋 回	(r. p. m)	3.8		
走 行	速 度	(km / h)	※	1.3	
登 坂	能 力	(%)	40		
接 地	圧	(kg / cm ²)	0.67 (10mブーム、1.0m ³ バケット付)		
原 動 機	メ ー カ ー ・ 型 式		日 野 E L 100ディーゼルエンジン		
	定 格 出 力	(PS / r. p. m)	122/2,000		
全 装 備	重 量	(t)	約 32.6 (10mブーム、1.0m ³ バケット付)		

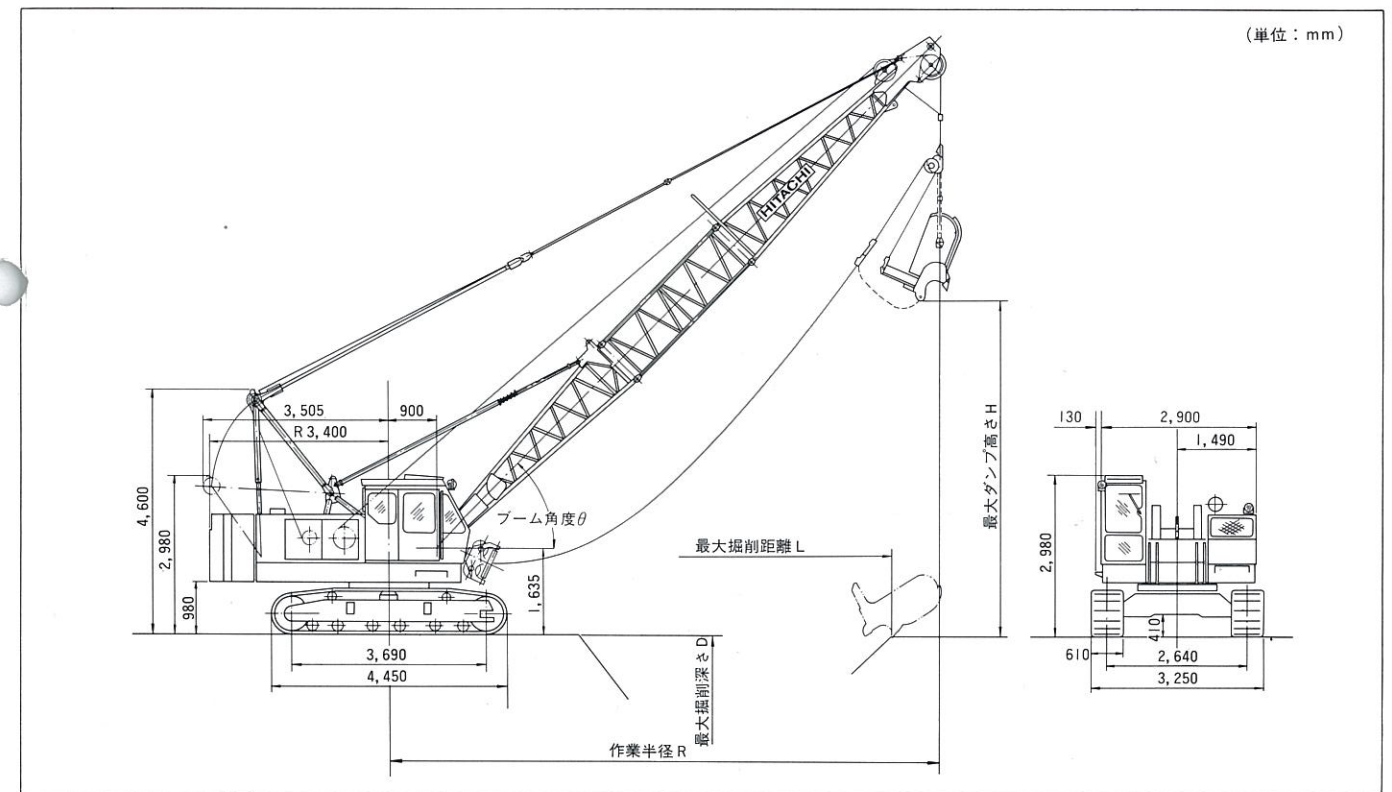
●作業範囲表

ブーム長さ (m)		10				13				16				19									
ブーム角度 θ (度)		35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65	35	45	55	65						
作業半径 R (m)		9.4	8.3	7.0	5.5	11.8	10.4	8.7	6.7	14.3	12.6	10.4	8.0	16.8	14.7	12.2	9.3						
許容クロス重量 (t)		4.0				3.9		4.0		2.9		3.5		4.0		2.3		2.8		3.6		4.0	
掘削深 さ D (m)	タ タ ラ イ ン	標準バネ式																12.0					
		油圧式																※36.0					
開口地 上高さ H (m)	バ ケ ツ ト 容 量	0.6m³	2.2	3.5	4.7	5.6	3.9	5.7	7.2	8.3	5.6	7.8	9.6	11.0	7.3	9.9	12.1	13.8					
		0.8m³	2.0	3.3	4.5	5.4	3.7	5.5	7.0	8.1	5.4	7.6	9.4	10.8	—	—	11.9	13.6					
		1.0m³	1.8	3.1	4.3	5.2	3.5	5.3	6.8	7.9	—	—	9.2	10.6	—	—	11.7	13.4					
		1.2m³	1.6	2.9	4.1	5.0	3.3	5.1	6.6	7.7	—	—	9.0	10.4	—	—	—	13.2					

1. 許容グロス重量はクラムシェル作業におけるバケット自重＋つかみ重量の上限を示すもので、この値を越えない範囲で、つかみ物に応じてバケットを選定してください。
2. バケットの自重は次のとおりです。 $0.6\text{m}^3 \cdots 1,550\text{kg}$
 $0.8\text{m}^3 \cdots 1,950\text{kg}$ $1.0\text{m}^3 \cdots 2,100\text{kg}$ $1.2\text{m}^3 \cdots 2,300\text{kg}$
3. 1.2m^3 バケットはライトサービス用です。
4. ※印の場合、タグラインロープ全長は最低45m必要です。また、バケット支持ロープ、開閉ロープもバネ式タグラインの場合より長くなります。

ドラグライン

●寸法図



●仕様

バケット容量 (m³)		0.8 0.6	
ブーム長さ (m)		10～16	
作業速度	巻上 (m/min)	※(高速)60 (低速)30	ロープ径 20mm
	ドラグ (m/min)	※(高速)60 (低速)30	
	ブーム巻上 (m/min)	※ 43	ロープ径 14mm
	ブーム巻下 (m/min)	43	
	旋回 (r.p.m)	3.8	
走行速度 (km/h)		※ 1.3	
登坂能力 (%)		40	
接地圧 (kg/cm²)		0.66(10mブーム、0.8m³バケット付)	
原動機	メーカー・型式	日野EL100ディーゼルエンジン	
	定格出力 (PS/r.p.m)	122/2,000	
全装備重量 (t)		約32.1(10mブーム、0.8m³バケット付)	

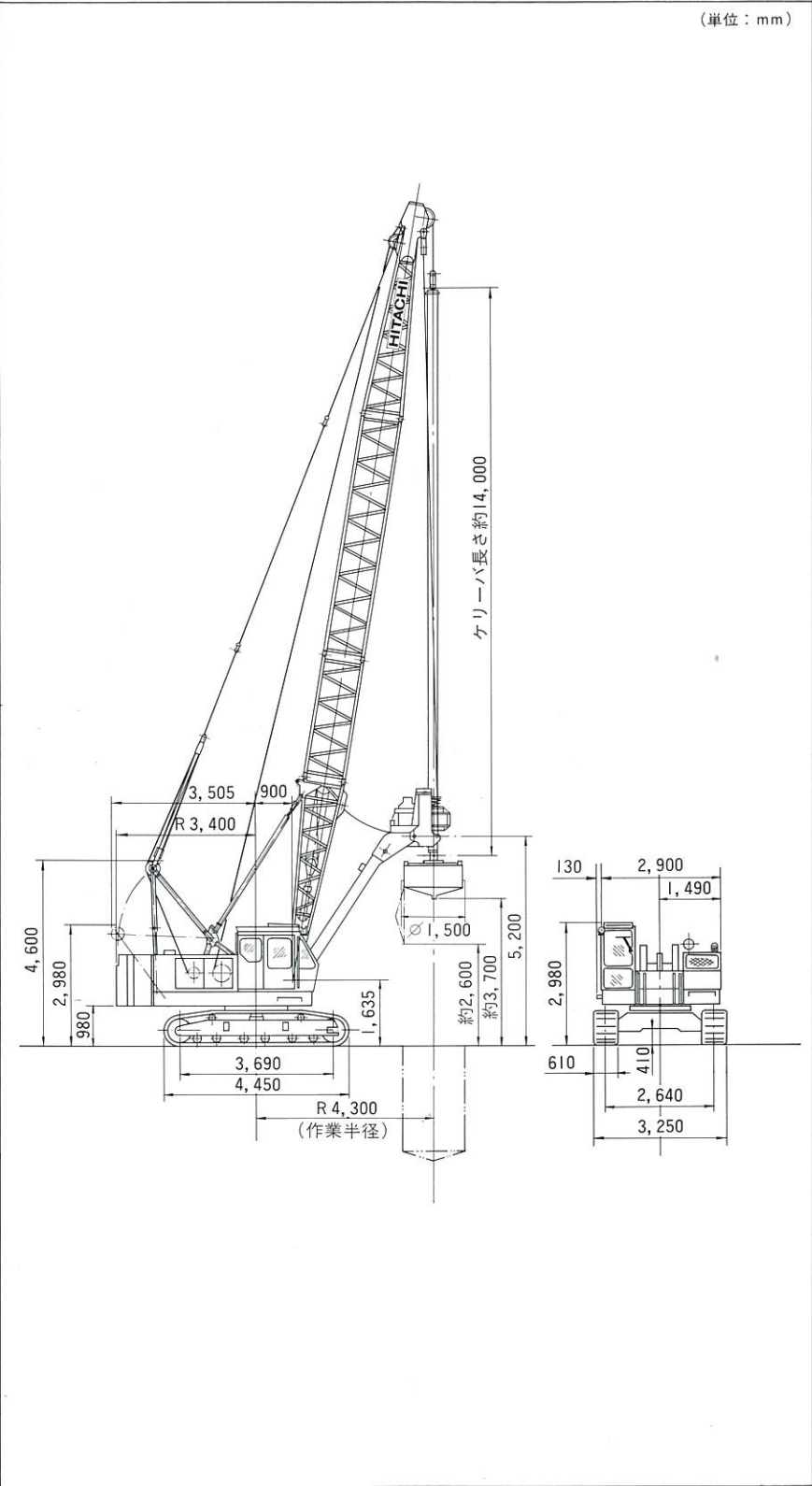
※負荷により速度変化します。

●作業範囲表

ブーム長さ(m)		10			13			16		
ブーム角度 θ (度)		30	40	50	30	40	50	30	40	50
作業半径R(m)		10.0	8.7	7.7	12.2	11.0	9.4	15.0	13.2	11.3
最大掘削距離L(m)		11.7	10.7	10.0	14.2	13.5	12.3	17.4	16.1	14.7
最大掘削深さD(m)		6.5	6.1	5.5	8.8	8.4	7.5	11.1	10.5	9.6
開口地上高	0.6m ³	3.4	4.4	5.6	4.5	6.3	7.9	6.0	8.3	10.2
	H (m)	0.8m ³	3.2	4.2	5.4	4.3	6.1	7.7	5.8	8.1

アースドリル

●寸法図



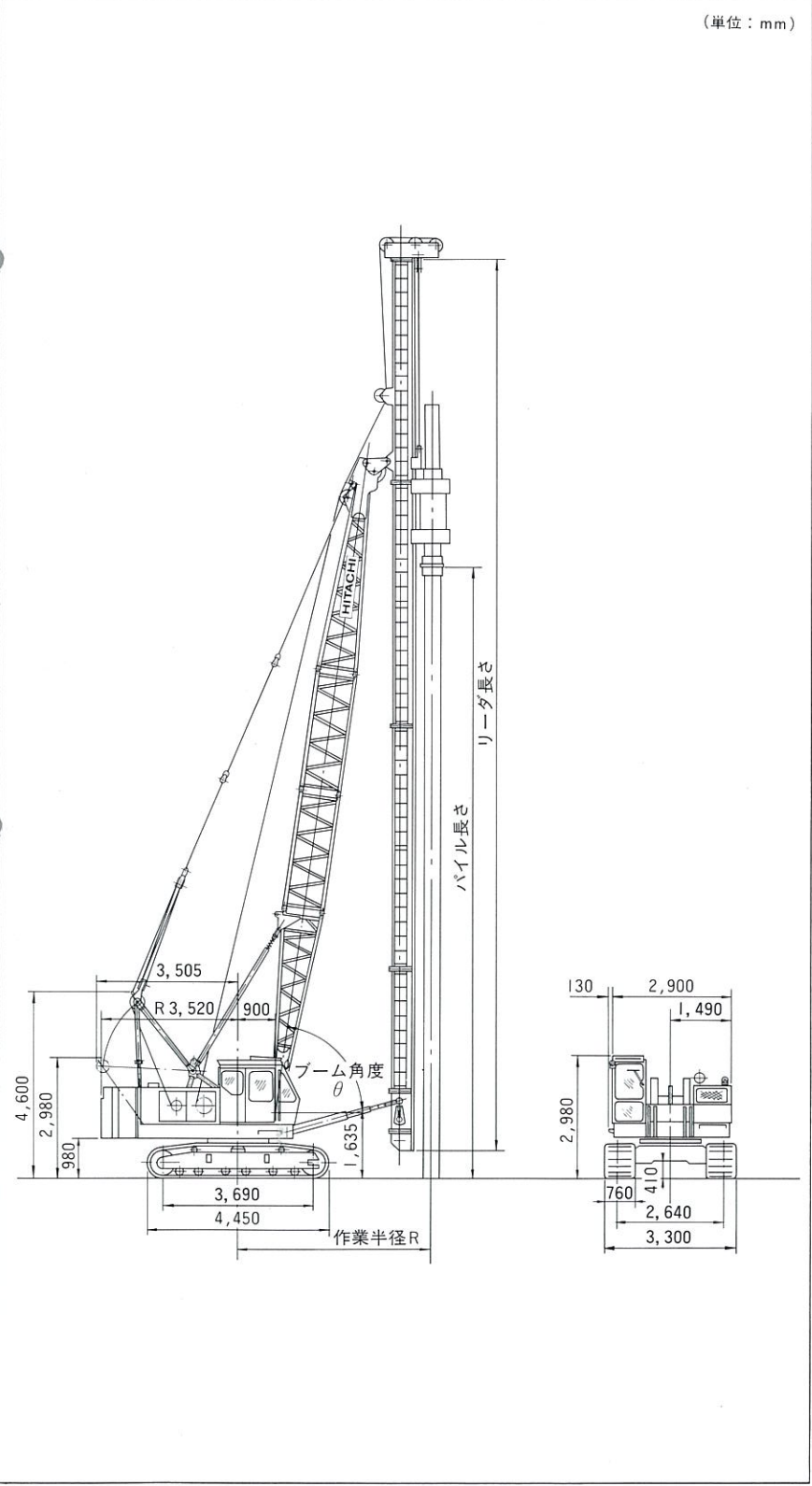
●仕様

ブーム長さ (m)	19
最大掘削バケット	一般土質 1,500
孔径 (φmm)	使用 軟弱土質 ※1 1,700(ライトサービス) リーマナイフ使用 ※2 2,000
最大掘削深度(m)	ケリーバ使用 33 ステムロッド使用 43
バケット回転トルク (t-m)	正転4 逆転5
バケット最大巻上力 (t-m)	12
補助つり能力 (t)	※3 最大 5
バケット回転 (t)	※ (高速)26 (低速)13
作業者	バケット (m/min) ※ (高速)60 (低速)30
補助つり巻上	バケット (m/min) (高速)60 (低速)30
速度	ブーム巻上 (m/min) ※ 43
度	ブーム巻下 (m/min) 43
旋回 (r.p.m)	3.8
走行速度 (km/h)	※ 1.3
原動機	メーカー型式 日野EL100ディーゼルエンジン 定格出力 (PS/r.p.m) 122/2,000
全装備時重量 (t)	約39.4
全装備時平均接地圧 (kg/cm ²)	0.82

※負荷により速度変化します。
(注) 1. ※1 ライトサービスはローム層、軟弱シルト層(N値30以下)における掘削を指します。
2. ※2 リーマナイフはスタンドパイプ建込みのための拡大径を掘削する場合に使用します。
3. ※3 ブーム角度により変わります。なお「補助つり作業」とは、アースドリル施工時のスタンドパイプ、鉄筋、トレミー管のつり込み作業をいいます。
なお、アースドリルアタッチメントを取付けた状態で、トラックへの積降ろし、ハンドリング作業等を行なう場合や本機を補助以外のクレーン作業に使用するときは、次の点を必ず守ってください。
(イ)アースドリルアタッチメントを取りはずすこと。
(ロ)「クレーン等安全規則」にしたがって使用検査を受けること。
(ハ)注意事項等詳細は取扱説明書をご覧ください。

懸垂式パイルドライバ

●寸法図



●仕様

リーダ型式	35S									
本体カウンタウエイト (t)	10.4									
ハンマ型式	25型					35型				
ハンマ重量 (t)	5.5					8.5				
キャップ重量 (t)	0.5					1.0				
ブーム長さ (m)	10	13	16	10	13					
リーダ長さ (m)	16	19	22	16	19					
パイル長さ (m)	9	12	15	8	11					
R=作業半径(m) W=パイル重量(t)	R	W	R	W	R	W	R	W	R	W
	ブーム角度θ(度)									
82	3.9	5.0	4.3	5.0	4.7	5.0	3.9	7.0	4.4	5.4
81	4.1	5.0	4.6	5.0	5.0	4.8	4.1	7.0	4.6	4.2
80	4.3	5.0	4.8	5.0	5.3	3.8	4.3	7.0	4.8	3.1
79	4.4	5.0	5.0	5.0			4.5	6.6	5.0	2.2
78	4.6	5.0	5.2	5.0			4.6	5.6	5.3	1.3
77	4.8	5.0	5.5	4.5			4.8	4.8		
76	5.0	5.0					5.0	4.0		
75	5.1	5.0					5.2	3.2		
74	5.3	5.0					5.3	2.5		
73	5.5	5.0					5.5	1.9		
72	5.6	5.0								
全装備重量(パイルは除く) (t)	約43.7~45.1					約47.2~48.0				
接地圧 (N/cm²) (kg/cm²)	0.73~0.75					0.79~0.80				

ロープ速度	ハンマ巻上速度 (m/min) ※ 60/30
	パイル巻上速度 (m/min) ※ 60/30
	旋回速度 (r.p.m) 3.8
	走行速度 (km/h) ※ 1.3

※負荷によって速度変化します。

リフティングマグネット

●仕様

リフマグ径 (φmm)	1,300	1,500
発電機容量 (kW)	15	20
ブーム長さ (m)	10～19	

(注)取付可能範囲は一応の目安として記載していますが、つかみ物、作業条件などによって異なりますのでその都度ご相談ください。

テクニカルデータ

●クレーンブーム標準構成表

ブーム長さ (m)	10	13	16	19	22	25	28	31	34	37
構成要素										
下ブーム (5 m)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
上ブーム (5 m)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
3 mツナギブーム	—	1	2	1	2	1	2	1	2	1
6 mツナギブーム	—	—	—	1	1	2	2	3	3	4
ジブを装着できる ブーム					ジブ長さ 6.10m、9.15m					

●クレーンジブ標準構成表

ジブ長さ (m)	6.10	9.15
構成要素		
ジブ下 (3.05m)	1	1
ジブ上 (3.05m)	1	1
3 mジブツナギ (3.05 m)	—	1

●輸送重量

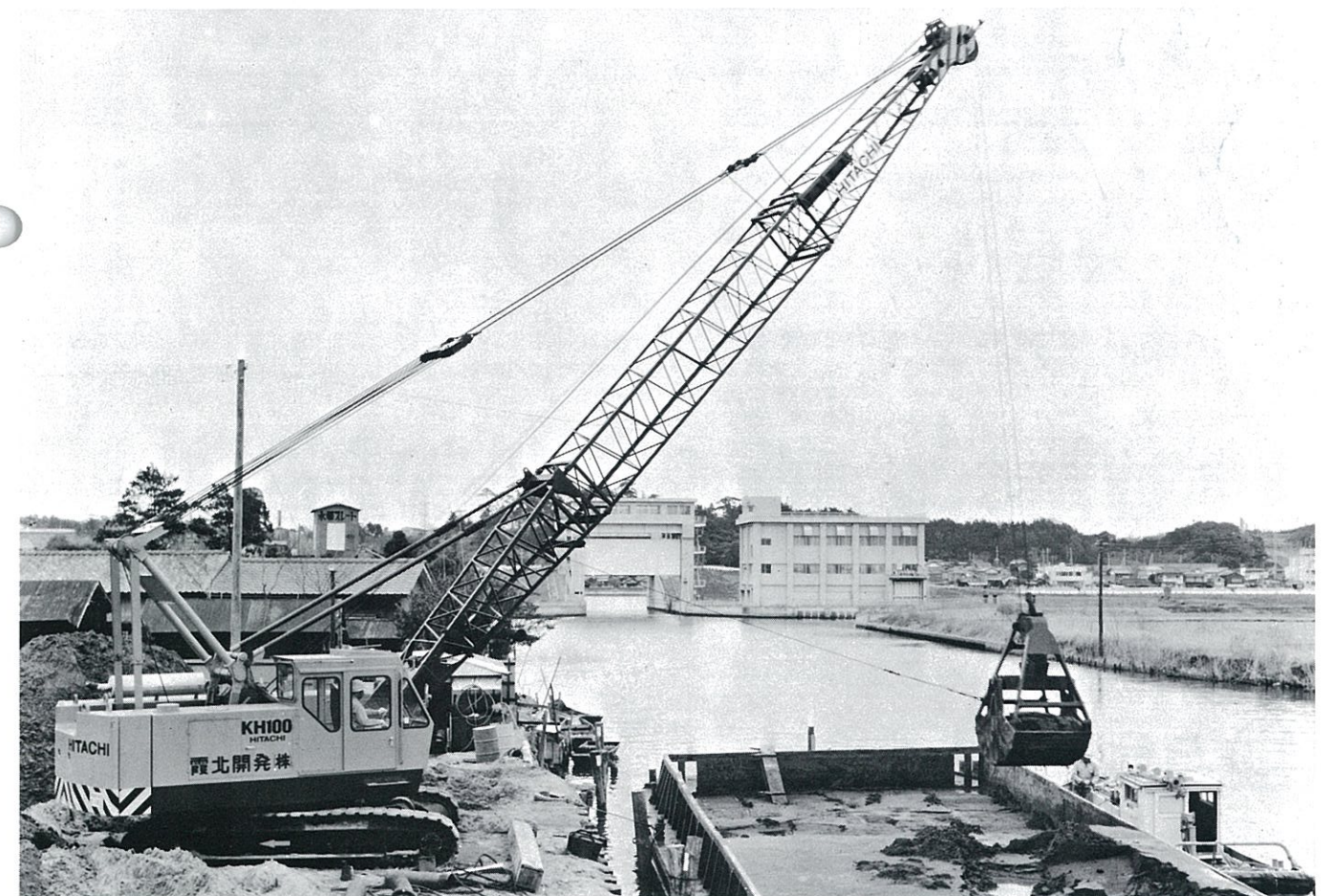
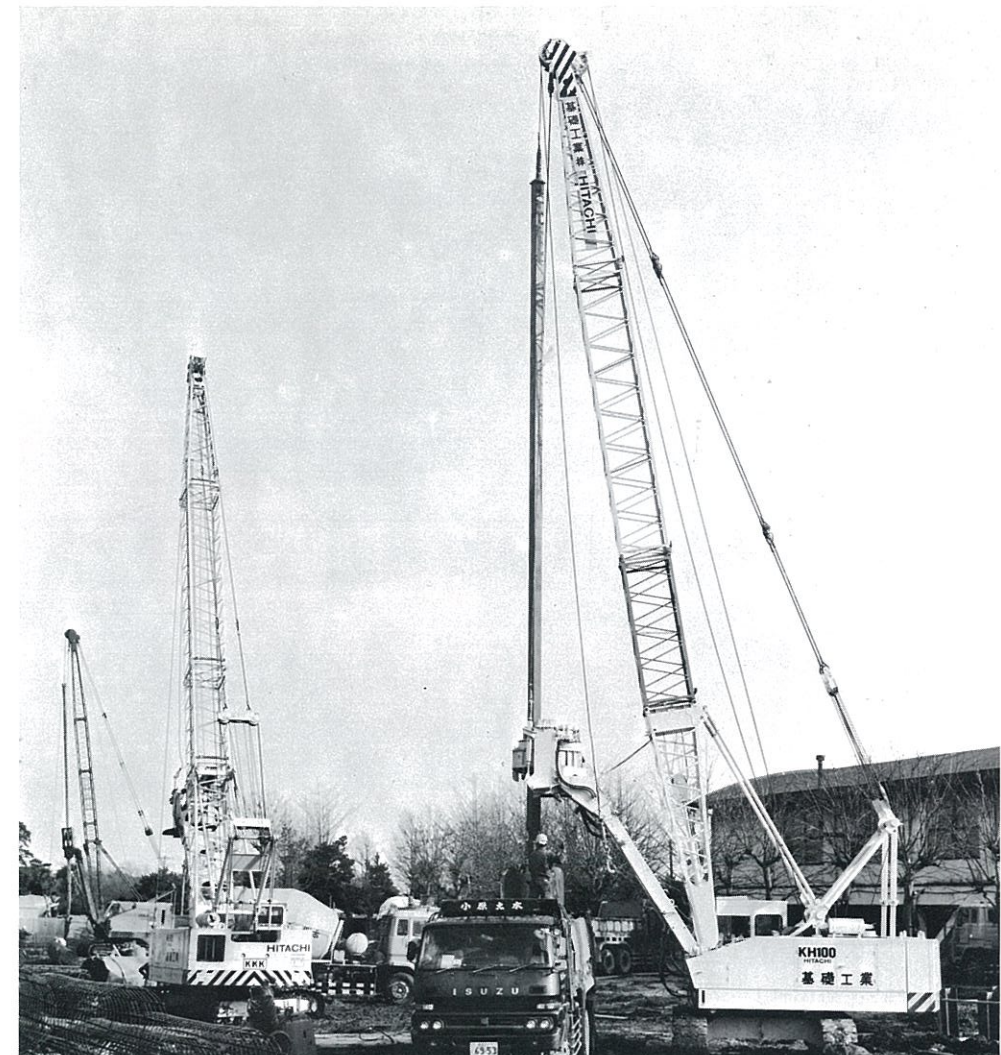
- (1) 本体 (下ブーム付、カウンタウエイト2枚除く) 約20,000kg
 (2) カウンタウエイト2枚 { 約4,500kg
 約3,900kg

●左記は分解重量の一例です。

本機をトレーラ等に搭載に輸送する場合は関係官庁 (警察署、国道工事事務所など) の通行許可が必要です。輸送時の重量・寸法については関係法規 (道路交通法・道路運送車輛法・道路法) に従い、事前にご確認ください。

クローラークレーンを台船上で使用する場合は、次の点にご注意ください。

1. 使用条件については、必ず事前に当該労働基準監督署とご相談ください。
2. 台船の限界傾斜角は3°です。なお、台船とクレーンの固定には十分考慮してください。
3. 台船が極めて大きく、ほとんど傾斜する恐れがない場合でも、クレーンの定格総荷重はカタログに示されている定格総荷重 (陸上の水平堅土上) より一律10%低減させた値で作業を行ってください。
 なお、台船が傾斜した場合の定格総荷重はさらに低下いたしますのでご注意ください。



法令でも定められた1年1回の検査。ベテラン日立マンが代行いたします。(特定自主検査登録検査業者、労働大臣登録第4号)

お客さまにかわって、日立がメンテナンスをお引受けいたします。

お納めした機械を2年間無償で定期診断いたします。

安全に、効率良く工事を行なうために、施工方法のご相談をお受けいたします。

機械の改造、特殊アタッチメントなどの特注品に幅広くお応えいたします。

特注品の製作

中古車の紹介

講習会

良質な中古車、適正価格の機械を豊富に取り揃え、ご紹介いたしております。

お客さまの機械操作等の教育をお手伝いするため、全国各地へ講師を派遣しています。

施工相談

オペレータ養成講座

優秀なオペレータを育成するため、各種建設機械の運転技能講習を実施しています。

工場内サービス

現場での修理不可能な故障、定期オーバーホールなどは、サービス工場で短期間に修理、整備します。

出張サービス

万一の故障時に稼働現場へ急行。ベテラン日立マンが確実に修理を行います。

部品サービス

コンピュータ管理によって、必要な部品を、迅速・確実にお納めします。

P U サービス

納入機の管理・保守整備をはじめ、安全・確実な運転技術をご指導いたします。

新車納入サービス

巡回サービス

契約サービス

特定自主検査

日立はサービスも性能の一部と考えています。

足立 研究所 東京都足立区東和3-10-11
技術 研究所 土浦市神立町650
技術 研究所 茨城県新治郡出島村大字崎字一本松2316-1
北海道 研究所 札幌市西区発寒14条3-3-11
茨城 研究所 草加市井田宮路216-3
茨城 研究所 茨城県那珂郡那珂町大字向山字笠松1269-1
茨城 研究所 京都市乙訓郡大山崎町大字山崎小字岸部22
土浦 研究所 土浦市神立町650
部品 センター 土浦市神立町650

本社 営業所 東京都千代田区大手町2-6-2(日本ビル)

北海道 支店 札幌市西区琴似4条1-530
札幌 サービス工場 札幌市西区琴似4条1-530
旭川 サービス工場 旭川市永山3条10-77
帯広 サービスセンター 帯広市西2条北1-3-22
釧路 サービスセンター 釧路市星ヶ浦南1-5-9
函館 サービスセンター 北海道十勝郡上磯町七重浜8-168-11
滝川 サービスセンター 砂川市北光198-1
名寄 サービスセンター 名寄市徳田51
苫小牧 サービスセンター 苫小牧市あけぼの町3-5-20

東北 支店 仙台市青葉区12-3-1
仙台 サービス工場 仙台市青葉区12-3-1
青森 サービスセンター 十和田市大字洞内字井戸頭144
盛岡 サービスセンター 岩手県紫波郡矢野町通センター南2-7-11
山形 サービスセンター 東根市大字若木字七作5581-2
宮城 サービスセンター 古川市稲葉寺谷地173-1
秋田 サービスセンター 秋田市川尻町大字大川170-25

関東 支店 草加市井田宮路216-3
東京 サービス工場 草加市井田宮路216-3
茨城 サービス工場 茨城県那珂郡那珂町大字向山字笠松1269-1
群馬 サービス工場 伊勢崎市飯島町542-2
千葉 サービス工場 千葉市野田町633
新潟 サービス工場 正根市大字東の本新田字諏訪本島5648
大宮 サービスセンター 大宮市宮原町4-65
栃木 サービスセンター 栃木県下都賀郡石橋町大字下石橋字花林573(石橋第3工業団地)

前橋 サービスセンター 前橋市大渡町2-1-73
水更津 サービスセンター 水更津市真理字水神1765-1
長岡 サービスセンター 長岡市高見町大字大島3008-3
新潟 サービスセンター 新潟県北蒲原郡堀内町大字田ノ字谷内254-1
上越 サービスセンター 上越市大字黒井馬ノ1199-3
東京東 サービスセンター 東京都江東区大島1-8-5

東京 支店 東京都千代田区大手町2-6-2(日本ビル)
東京 サービス工場 草加市井田宮路216-3
相模 サービス工場 相模原市瀬野辺2-5-8

(03) 696-1700(代)
(0298)31-1111(代)
(0298)28-2211(代)
(011)664-3566
(0489)31-0121
(02929)5-2311(代)
(075)957-4944(代)
(0298)31-1111(代)
(0298)31-4320(代)

(03) 245-63310

(011)644-2171(代)
(011)641-4351(代)
(0166)48-2255(代)
(0155)37-2181(代)
(0154)51-6111(代)
(0138)49-0505
(01255)3-3136(代)
(01654)3-6121(代)
(0144)55-1630(代)

(022)365-4141(代)
(022)364-6131(代)
(0176)23-7361(代)
(0196)38-8511(代)
(0237)48-1611(代)
(0229)23-0403(代)
(0182)62-5004(代)

(0489)35-2111(代)
(0489)35-1111(代)
(02929)5-2311(代)
(0270)32-1221(代)
(0472)28-1211(代)
(02537)7-2751(代)
(0486)65-2555(代)
(0285)53-0515(代)

(0272)51-8077(代)
(0438)53-3880(代)
(0258)24-8121(代)
(02579)4-3110(代)
(0255)43-3583(代)
(03) 637-5261(代)

(03) 245-63310
(0489)35-1111(代)
(0472)52-3211(代)

松本 サービス工場 塩尻市広石町2146-38
東京東 サービスセンター 東京都江東区大島1-8-5
東京西 サービスセンター 東京都世田谷区新町1-35-10(サンハイツ世田谷)
多摩 サービスセンター 東京都立川市錦町3-11-22
横浜 サービスセンター 横浜市中区向町109-2
伊勢原 サービスセンター 伊勢原市伊勢原4-13-2
山梨 サービスセンター 甲府市丸の内3-32-14(1F:米麦甲府ビル)
長野 サービスセンター 長野市稲葉町中永380-1

中部 支店 名古屋市中区栄3-232
名古屋 サービス工場 名古屋市中区栄3-232
富山 サービス工場 富山県射水郡大島町小島501
岐阜 サービスセンター 岐阜県岐阜市伏見町向山1343
三重 サービスセンター 三重県志摩郡三好町菅原字根地823-3
三河 サービスセンター 岡崎市北山町3-3
富士 サービスセンター 富士市中野407-1
浜松 サービスセンター 浜北市水島806
金沢 サービスセンター 金沢市近江町781

近畿 支店 大阪府北区西大崎4-8-17(宇治ビル)
大阪 サービス工場 京都府乙訓郡大山崎町大字山崎小字岸部22
兵庫 サービス工場 加古川市平岡町一色字上池649-1
西大阪 サービスセンター 大阪府港区港5-6-6
大東 サービスセンター 大東市新田北町140
茨城 サービスセンター 茨城県水戸市1-7-17
滋賀 サービスセンター 滋賀県甲府郡五ヶ野町大字五位田111
奈良 サービスセンター 奈良市今市街42-1
和歌山 サービスセンター 和歌山市津1771
福岡 サービスセンター 福岡市埴田小字宮81-27

中国・四国 支店 広島県佐伯郡大野町字免3552-15
広島 サービス工場 広島県佐伯郡大野町字免3552-15
岡山 サービス工場 倉敷市松島1109
岡山 サービス工場 善通寺市弘明町1013
山口 サービスセンター 山口県古賀郡小郡町若草町1-2
松江 サービスセンター 島根県大東郡東出雲町大字田原町字附谷2142-1
徳島 サービスセンター 徳島市大塚町4-42-1
松山 サービスセンター 松山市須賀町6-1
高知 サービスセンター 南州市岡野町中島360

九州 支店 福岡県北九州市戸部区1592
福岡 サービス工場 福岡県北九州市戸部区1592
北九州 サービスセンター 北九州市小倉北区西港町91-2
佐賀 サービスセンター 佐賀県佐賀郡大和町大字字二本松2861-1
長崎 サービスセンター 長崎市津久葉町5-98
熊本 サービスセンター 熊本市下島町438
大分 サービスセンター 大分市大字中ノ字中ノ道5166-2
宮崎 サービスセンター 宮崎市大字島之内字埴田16352
鹿児島 サービスセンター 鹿児島市字宮2-4-3

(0263)53-2701(代)
(03) 637-5261(代)
(03) 428-8761(代)
(0425)27-5381(代)
(045)472-4501(代)
(0463)93-4136(代)
(0552)37-6781(代)
(0262)86-2662(代)

(052)892-2611(代)
(052)892-5511(代)
(0766)52-0745(代)
(0582)46-5271(代)
(0598)6-5105(代)
(0564)24-9321(代)
(0543)35-0188(代)
(0535)87-4411(代)
(0762)37-8381(代)

(06) 364-1441(代)
(075)956-3151(代)
(0794)37-6151(代)
(06) 581-8051(代)
(0720)73-5461(代)
(0727)728-2281(代)
(0748)4-3292
(0742)62-4981(代)
(0734)53-1261(代)
(0773)27-4172(代)

(0829)55-2535(代)
(0829)55-2530(代)
(0864)62-0815(代)
(0877)62-1285(代)
(0839)72-2820(代)
(0852)52-5560(代)
(0886)54-6135(代)
(0899)53-2346(代)
(0888)66-0211(代)

(092)962-2635(代)
(092)962-2631(代)
(093)581-1501(代)
(0852)62-5835(代)
(0957)26-4411(代)
(096)380-5510(代)
(0975)97-1288(代)
(0985)39-7775(代)
(0992)56-1611(代)

 **日立建機株式会社**
東京都千代田区大手町2-6-2(日本ビル)
ダイヤルイン (03)245-6361 営業本部

- 本カタログの仕様は予告なく変更することがあります。
- 本機をご使用にあたっての注意事項等詳細は取扱説明書をご覧ください。
- 本カタログで採用されている稼働写真は、一部特別仕様が含まれている場合もあります。

★くわしくお知りになりたい方は、下記へご連絡ください。